

「東アジア共同体・沖縄（琉球）研究会」主催、「村山首相談話を継承し発展させる会」後援

第14回公開シンポジウム

「朝鮮半島和解と東アジア新秩序の模索」

今回の共通テーマは、「朝鮮半島和解と東アジア新秩序の模索」です。4月27日の南北首脳会談と6月12日の米朝首脳会談という二つの歴史的会談を通じて浮上した新しい動き、すなわち激動する朝鮮半島情勢と東アジアの新秩序の模索を取り上げ、このような歴史的な大転換が行われた背後で関係各国で一体どのような動きがあったのかを探るとともに、東アジアにおいて根深く残された負の遺産としての冷戦構造がどのように解体されて新しい秩序ができるのかを具体的に考察したいと思います。皆さま方の多くのご参加をお待ちしています。

期 日：2018年8月25日（土）13：30～17：30（開場13：00）

会 場：明治大学 グローバルホール（グローバルフロント一階）

参加費：500円（資料代として） ※必ず、事前申し込みが必要です。

●プログラム●

（開会の挨拶）13：30～13：45

挨拶：鳩山友紀夫（元総理、本研究会筆頭顧問）未定
司会者：木村 朗（鹿児島大学教授、本研究会共同代表）



I 基調報告（13：50～15：20）



- ・第一報告 **進藤榮一**（筑波大学名誉教授、国際アジア共同体学会会長、本研究会顧問）

「朝鮮半島和解のメカニズムと東アジア新秩序の行方」



- ・第二報告 **額綱（こうけつ）厚**（明治大学特任教授、山口大学名誉教授）

「朝鮮半島問題と日本の植民地責任」

II パネルディスカッション・質疑討論（15：30～17：30）

- ・一人目のコメンテーター：李リョンギョン（立教大学非常勤講師）
- ・二人目のコメンテーター：林田光弘（明治学院大学院生、ICAN 国際署名キャンペーンリーダー）

III シンポジウムの総括および閉会の挨拶（17：30～17：40）



藤田高景（村山首相談話の会・理事長）

※**申し込み先**：会場は200名定員です。消防法上、200名で申し込みを締め切りますので、恐縮ですが、なるべく早めに、以下までメールまたは電話で申し込みをお願いいたします。

村山首相談話の会 e-mail：murayamadanwa1995@ybb.ne.jp 携帯（090-8808-5000）

●グローバルホールへの行き方：JR 御茶ノ水駅の新宿方面の改札下車。徒歩5分。アカデミーコモンのビルからは、道路をはさんで北側のビルです、☎03-3518-9555